



電機かながわ

第109号

電機連合神奈川県協議会機関紙
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-5 発行責任者 岡元 茂樹
タクエー横浜西口ビル6階 編集責任者 堀口 康幸
TEL 045-548-3399 FAX 045-594-6166

2016. 1. 1 発行

加盟労組の「力と知恵」を合わせ、「組合員の期待と信頼」に応える運動を!



電機連合神奈川県協議会 議長
岡元 茂樹

電機神奈川地協加盟労組の組合員ならびにご家族の皆様にご挨拶を申し上げます。また、旧年中に賜りました地協の各種活動に対しましてご支援とご協力に感謝申し上げます。

さて、世界情勢は中国の台頭、爆撃機撃墜をめぐるロシア・トルコの緊張、イスラム過激派組織「イスラム国」によるテロの多発などに加え、経済の見通し

は不透明であり、不安定で危険をはらむ混沌とした状況が続いています。

一方、国内情勢は内閣改造を経て、二年目を迎えた第二次安倍政権は、不発に終わった第一弾のアベノミクス（三本の矢）に続き、「地方創生」「一億総活躍」のテーマのもと第二弾を発表しましたが、いずれも具体性に乏しく掛け声倒れの状況にあります。また円安は政策的に維持されているものの、株価は乱高下を続けています。機関投資家、大企業の一部や富裕層は恩恵を受けていますが、まだまだ実体経済は回復しておらず、中小企業や勤労者には効果が波及していません。さらに、2016年度予算案では防衛費が膨れ上がり、2020年に開催予定の「東京オリンピック」に向けた「箱もの」への投資が拡大しています。

政治面では「一強多弱」の環境下で与党による強引な国会運営が行われています。集団的自衛権行使を含む安全保障関連法案の強行採決や「労働者派遣法」の改正（付帯決議あり）がなされました。今後も「残業代ゼロ」「解雇の金銭解決」などの労働法制や平和憲法が改悪の危機に直面しています。

日本は今、本格的な人口減少社会に突入し急速に高齢化が進展しており、これまで国民の安心を支えてきた年金・医療・介護制度などの見直しを始め、将来にわたって持続可能な社会システムの再構築が求められてい

ます。

これらの不安を払拭し、これまで先送りしてきた課題を着実に解決していくための「働く者、生活者の立場での政治」が求められています。そのためにも、電機連合組織内公認候補である「矢田わか子」さんへの応援をお願いいたします。

私たちの働く電機産業は全体的には回復の兆しが見え始めていますが、企業間のバラツキが大きくなっています。今後の持続的な成長・発展を確かなものにするためにはさらなる取り組みが必要です。電機産業の成長は日本の成長戦略にも大きく寄与し、ひいては私たちの生活の安定にもつながります。しかし、2014年・2015年春季交渉では大幅な賃金改善がされたものの、私たち働く者の実質賃金は上がっていません。何となくとも、2016年春季交渉での3年連続の賃金水準の改善に取り組みます。

そして、東日本大震災から間もなく5年が過ぎようとしています。被災地では、未だ復興計画の進捗において復旧・復興の規模・スピードに格差が生じており、復興需要で生み出される雇用と、被災者の求める雇用との「ミスマッチ」は依然として解決されていません。また、住宅・街づくりの遅れも目立ってきており、今も避難生活を余儀なくされている方々の気持ちを第一義に考えて復旧・復興への歩みを確実に進めるとともに、東日本大震災（特に津波被害）を風化させてはなりません。

電機神奈川地協は「社会に貢献し 働く仲間をサポートする 運動をめざして」の方針のもと、県下における主力産別組織として、その「役割と責任」を果たすとともに、加盟労組の「力と知恵」を合わせ、「組合員の期待と信頼」に応える運動を展開します。そして「障がい福祉活動」にみられる神奈川地協らしさをさらに伸ばしていきます。

最後に、組合員ならびにご家族の皆様のご健勝・ご多幸、さらには各労組のご発展を祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。本年も、どうぞよろしく願いいたします。

や た 矢田わか子さんを応援しよう!

あなたと動けば、未来は変わる。

矢田わか子、
3つの「やります!」

- 1.働く 「誰もがイキイキと働ける社会」づくりに挑戦します!
- 2.暮らす 「将来にわたって暮らしを支える社会」を実現します!
- 3.育てる 「子どもを健やかに育てられる社会」をつくります!



f Facebook 矢田わか子を応援する会

公式サイト <http://yatawaka.com>

2016年 新春の挨拶

電機連合 中央執行委員長 有野 正治



あけましておめでとうございます。本年がご家族を含めた組合員の皆さんにとって幸多い年となることを心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、2015年闘争では2年連続のベア実施となり、また金額も3,000円とベア方式では過去最高額獲得となりました。

電機産業の動向は円安基調が続く中、全体的には堅調といえますが、企業間の業績差がさらに顕著になってきています。また、中国リスクの影響により後半はさらに厳しさが増してきており、先行きの懸念も強まっている状況にあります。政治情勢も一強多弱の状況が続く中、労働者派遣法改正や安全保障法案が成立するなど、私たちにとって厳しい結果となりました。

さて、迎える本年は政治情勢や電機産業を取り巻く情勢からみて、私たちを取り巻く環境は厳しい1年となると思われませんが、厳しさを乗り越えて運動を前進させていかなければなりません。直面する3つの課題について触れておきたいと考えます。

第1点は7月実施予定の第24回参議院選挙です。すでに電機連合は昨年3月に公認候補としてパナソニックグループ労連出身の「矢田わか子」擁立を決定し、傘下組織で支持拡大活動に取り組んでいただいておりますが、取り巻く情勢はこれまで経験したことのない難しく厳しいものとなっています。現在の政治情勢をバランスのとれたものにするため、そして本人の大きな決断に応えるためにも、電機連合の組織の総力で対応していく必要があり、皆さんのご理解とご支持を重ねてお願いしておきたいと思っております。

第2点が2016年闘争です。連合や金属労協の方針を踏まえ、電機連合として今要求案を論議していますが、

組合員の生活実態や、物価動向、経済情勢、産業情勢、また、この2年で一段と強まっている闘争の果たすべき社会的役割を踏まえ、間違いないものにしていくことが重要だと考えます。

また、今次闘争では賃金だけではなく、ワーク・ライフ・バランスの実現、政策制度要求実現のセットで取り組み強化を図っていくことが重要だと考えます。電機産業の足元の厳しさや、先行き懸念を乗り越え、統一闘争をより強化し、電機連合として果たすべき役割を認識し、結果を出すべく交渉に全力で取り組んでいきたいと考えます。

さらに、2016年闘争は「統一闘争強化」に向けた新たな取り組みの2年目となります。各組合が政策指標やベンチマーク指標を活かし、格差圧縮などにしっかり取り組むとともに、業績が好調な組織は主体的な処遇改善にも取り組むことをお願いしていきたく思います。

第3点は、運動の強化と組織拡大の取り組みです。安倍政権は数の力を背景に、昨年の労働者派遣法改正に続き、さらなる労働者保護ルールの改悪に突き進むものではと懸念されますが、今の政治情勢から考えれば、その動きを阻止するためには、私たちの思いを世論に訴え共感を呼ぶ強力な運動を展開していくしかありません。

そのためには、まず自分たちの足元を強化（組織力強化）し、仲間を増やすことが重要です。その観点で日常における組織強化や組織拡大に全力で取り組むことをお願いします。

以上、新年にあたっての思いを述べましたが、厳しさを乗り越え、運動の前進に全力を尽くすことを改めてお誓いするとともに、皆さんのご支援とご協力を申し上げます。組合員ならびにご家族の皆さんのご健勝、ご繁栄を祈念し、年頭のあいさつとさせていただきます。

2016年 新春の挨拶

電機連合組織内公認候補 矢田 わか子

新年あけましておめでとうございます。ご家族、ご友人と共に健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

電機連合加盟組合のみなさまには、昨年7月に開催されました第63回定期大会にて、組織内公認候補としてご確認をいただき以降、様々なご支援を賜り心より御礼申し上げます。

さて、今の日本社会は、人口減少・超少子高齢化・格差拡大・社会保障の給付と負担の問題など、私たちの暮らしや職場にまつわる様々な課題が同時進行しています。

私は会社員となって約30年、その間に結婚や出産、子育ても経験し、会社員・組合役員・生活者として、それぞれの立場で様々な問題を感じ、その解決に取り組んできました。しかし、私たちの将来、子どもたちの未来などを考えると、本当にこのままでよいのか、また次世代にこのまま渡してよいのか、という想いが募ったこともあり、電機連合の代表として国政に挑戦することを決意いたしました。

私の政策は、電機連合の政策・制度の実現を基盤に、これまでの経験や課題認識から、「働く」「暮らす」「育てる」の三本を政策の柱とさせていただきます。

「働く」とは「誰もがイキイキと働ける社会」、
「暮らす」とは「将来にわたって暮らしを支える社会」、
「育てる」とは「子どもを健やかに育てられる社会」を実現することであり、私たち電機産業としても、ノウハウや高い技術力を生かして、安心・安全な社会づくりの

現に貢献することができます。

これまで全国の電機連合加盟組合を訪問させていただく中で、みなさまの声を直接耳にし、現地で現物を見ることで、みなさまの想いや悩みに共感しました。そして、私の政策へ込めた想いを改めて実感するとともに、しっかりと取り組まなければならないという決意と確信に繋がりました。

私のスローガンでもあります「あなたと動けば、未来は変わる。」には、私一人の力ではなく、みなさまとともに多くの社会の問題を一つ一つ解決し、私たちの明るい未来を創っていくこと、そのプロセスにも大きな意味を込めております。

私「矢田 わか子」は、私たちの明るい未来づくりと、電機産業のさらなる活性化をみなさまと共に実現するため、全力で頑張っています。

引き続き、みなさまからのご支援とご協力を心よりお願いいたします。

あなたと動けば、

未来は変わる。
矢田わか子

電機連合組織内公認候補





矢田わか子さん かながわ東奔西走



10/28(水)～10/30(金)ならびに12/7(月)～12/9(水)に矢田わかさんが電機神奈川の組合員の皆さんの各拠点を訪問されました。ご協力いただいた組合の皆様、誠にありがとうございました。

矢田さんと握手いただいた人数：3,505名(10月巡回：1,633名 12月巡回：1,872名)

10/28(水)



東芝グループ連合横浜地区連合会



横浜ゴム労組平塚支部



日本アビオニクス労組



10/29(木)



富士通労組R&D支部



富士通ゼネラル労組



NECプラットフォームズ労組
本社支部



山村フォトリクス労組



パナソニックグループ労連横浜ブロック北部地区



10/30(金)



日立労組神奈川支部
日立労組HITM支部
HIENG労組



富士通ネットワーク
ソリューションズ労組



富士電機労組川崎支部



日本電気労組
中研・神奈川支部

矢田わか子さん かながわ東奔西走 (前頁の続き)

皆さんお忙しい中にもかかわらず、矢田さんへのたくさんの激励、本当にありがとうございました。引き続きの応援をよろしくお願いいたします。

12 / 7 (月)



パイオニア労組川崎支部



ジェイ・アール・シー特機労組



OB会政策フォーラム (臨時総会)



東芝労組小向支部・東芝ソシオシステムズ労組
東芝電波プロダクツ労組
東芝電波コンポーネンツ労組

12 / 8 (火)



日立労組ソフト支部
日立労組研究所支部
横研分会



日立オートモティブ
システムズ労組
第二支部 厚木分会



アンリツ労組



ピアメカニクス労組



東芝情報システム労組

12 / 9 (水)

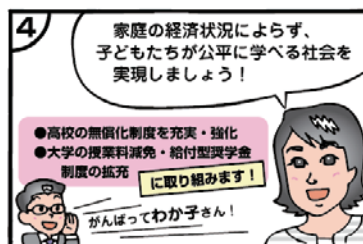
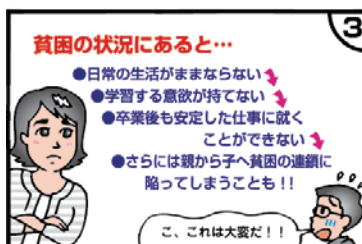
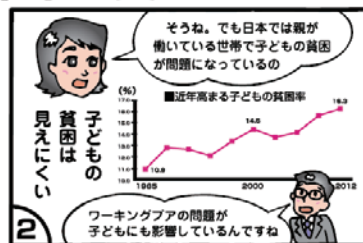
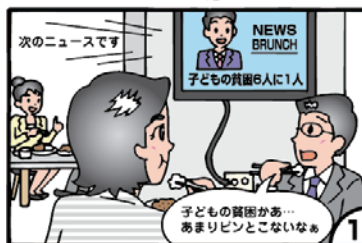


三菱電機労組鎌倉支部・情報システム支部



三菱電機労組相模支部

あなたと動けば、未来は変わる。



矢田わか子、3つの「やります!」

1. 働く 2. 暮らす 3. 育てる

「子どもを健やかに育てられる社会」をつくります!
・就学費用の援助や奨学金制度の充実などを通して、将来の担い手である子どもたちが、公平に学べる社会を実現します。

矢田わか子公式サイト
<http://yatawaka.com>
f 矢田わか子を応援する会

矢田わか子さんの政策を詳しく知るならこちら! ➡

